

防 火 診 断 チ ェ ッ ク 表

あなたの家は大丈夫ですか？ご自分で下記事項をチェックしてみてください。

苫小牧市消防本部予防室

1. 台所の調理器具のまわり

- ☐ グリルなどは油かすをためず、定期的に清掃している。
- ☐ 老朽化したガスホースを使っていない。
- ☐ コンロの周囲に燃えやすいものは置いていない。
- ☐ 台所を離れるときは、必ず火を消している。



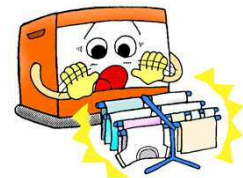
2 .タバコ(タバコを吸う人がいる家庭では！)

- ☐ 寝タバコは絶対にしないようにしている。
- ☐ 吸殻は、火が完全に消えてから捨てている。



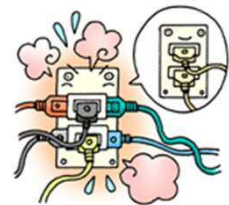
3. 暖房器具(ストーブ・煙突)

- ☐ ポータブル石油ストーブは、火を消してから給油している。
- ☐ ストーブの上部や周囲に洗濯物などの燃えやすいものを置いていない。
- ☐ 外出時や就寝時はストーブを消すように心がけている。
- ☐ ストーブや煙突は定期的に掃除・点検を心がけている。



4. 電気器具・配線

- ☐ 素人配線、たこ足配線をしていない。
- ☐ 電気コードの上に重たいものを置いたり、折れ曲げていない。
- ☐ 電気プラグは定期的にコンセントから抜いて掃除をしている。



5. 放火の防止・子供の火遊び

- ☐ 家の周りに燃えやすいものは置いていない。
- ☐ マッチ、ライターは子供の目や手の届かないところに置いている。

防 火 対 策

- ★ 万が一のために2方向の逃げ道を確保しましょう。
- ★ 廊下や階段などに避難の障害になるものは置かないようにしましょう。
- ★ 仏壇等のろうそくは安定した場所に置き、使用しているときはその場を離れないようにしましょう。
- ★ 寝具や衣類、カーテンからの火災を防ぐために防炎品を使用しましょう。
- ★ 万が一に備え消火器を設置し、使い方も覚えましょう。
- ★ 住宅用火災警報器は寝室、階段(寝室が2階の場合)に必ず付けましょう。
- ★ 住宅用火災警報器は点検紐や点検ボタンで定期的に作動確認をしましょう。
- ★ 住宅用火災警報器は10年を目安に交換しましょう。



(お年寄りのいるご家庭では)

- ★ お年寄りや身体の不自由な方は1階で寝るようにしましょう。
- ★ お年寄りや身体の不自由な人を守るために隣近所の協力体制をつくりましょう。